

特定健診・がん検診について

3月号でお知らせしたとおり、平成20年度からの健診は、医療制度改革により、国民健康保険や健康保険組合などの医療保険者が、加入者40歳から74歳(被扶養者を含む)の方を対象に、新しく特定健康診査と健診後の特定保健指導を実施することになります。今月号はその健診内容、対象者、申し込み方法などについてお知らせします。

対象者

○国民健康保険の場合

4月1日現在、国民健康保険に加入している20歳以上の方は、都留市国民健康保険がいきいきプラザ都留で実施する市の特定健診が受けられます。

○社会保険(健康保険組合、政府管掌保険、共済組合など)の場合

社会保険の本人(被保険者)は、加入している医療保険者の実施する特定健診を受けることになりますので、市の特定健診は受けられません。医療保険者(保険証発行機関)に確認してください。なお、社保の被扶養者の方は、いきいきプラザ都留で実施する市の特定健診が受けられるようになりましたので、希望する方はお申し込みください。加入している保険によっては、受診券が発行されますので、保険者に確認してください。

○後期高齢者保険の場合

市が実施する特定健診と同様の検診が受けられますが、定期的に通院して治療をされている方は、医師に相談してください。

○20歳～39歳以下(社保の本人・学生を除く)

市が実施する特定健診と同様の検診が受けられますので希望される方はお申し込みください。

※各種がん検診や基本的な健診以外の項目は、社会保険の本人の方でも今までどおり市で実施している検診が受けられます。

検診日※記載してある年齢は平成21年3月31日までに達する年齢です。(ただし「75歳以上」とは、誕生日を迎えた日から)

○20歳以上の国保被保険者・75歳以上の後期高齢者 6月5日(木)～23日(月)の土、日曜日を含む19日間

○社保の被扶養者で20～74歳の方 6月24日(火)～28日(土)の5日間

健診内容

○特定健診の基本的な健診項目

身体計測(身長、体重)、血中脂質(中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール)、尿検査(尿蛋白、尿糖)、血糖(血糖値、ヘモグロビンA1c)、内臓脂肪(腹囲、BMI)、肝機能(AST (GOT)、ALT (GPT)、 γ -GT (γ GTP))、血圧(収縮期血圧、拡張期血圧)

○特定健診以外の項目と各種がん検診 ※同日に検診を実施します。

追加健診セット(貧血検査・尿酸検査・心電図検査・眼底検査)、肝炎ウイルス検診(40歳の方及び70歳以下でウイルス検査を受けていない方と過去に肝機能検査でALT値が要指導と判定された方)、前立腺がん検診(50歳以上の男性)、胃がん検診(バリウム)、肺がん・結核レントゲン検診、肺がん喀痰検診(喫煙者で痰を採取できる方)、腹部超音波検診(肝がん検診)、大腸がん検診(潜血検査)

○生活機能評価 平成20年6月末現在、65歳以上の方は25項目からなる「生活機能評価」を無料で実施します。

実施会場 いきいきプラザ都留

健診個人負担金

○特定健診(基本的な健診項目)

40～74歳 無料(国保のみ) ※社保については医療保険者にお問い合わせください。

39歳以下 1,600円

75歳以上 無料

○その他項目と各種がん検診

対象年齢	追加健診セット	肝炎ウイルス	前立腺がん	胃がん
40～69歳	900円	350円	800円	1,100円
39歳以下	1,850円	40歳の方及び 未受診者	50歳以上の男性	1,100円
70歳以上	900円			550円
対象年齢	肺がん・ 結核レントゲン	肺がん喀痰	腹部超音波 (肝がん)	大腸がん
40～69歳	300円	800円	850円	500円
39歳以下	300円	800円	850円	500円
70歳以上	無料	400円	400円	250円

